

第1回厚真町議会臨時会説明資料

令和5年2月10日

目 次

指定管理者の指定について	2頁～6頁
令和4年度厚真町一般会計補正予算（第14号）について	7頁～11頁
専決処分（令和4年度厚真町一般会計補正予算（第13号））の承認について	12頁～13頁
専決処分（豊沢地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事（その4）工事請負額の変更）の報告について	14頁

大沼野営場に係る指定管理者の概要

施設名	大沼野営場	
指定管理者候補	株式会社ダイナックス	
所在地	千歳市上長都1053番地1	
設立年月日	昭和48年6月	
従業員数	1,326名（令和4年3月末現在）	
役員構成	代表取締役社長1名 取締役常務執行役員1名 上級執行役員4名 執行役員6名 監査役1名 非常勤監査役3名	
沿革（抜粋）	昭和48年 米国レイベスト・マンハッタン社と株式会社大金製作所 （現：エクセディ）の合弁により大金・アールエム株式会社設立 昭和49年 千歳工場竣工 平成元年 合弁契約解消 平成3年 株式会社ダイナックスに社名変更、苫小牧工場竣工 平成9年 アメリカ工場竣工（バージニア州・ロアノーク） 平成11年 中国工場竣工（上海） 上記の他、海外（米国、中国、ハンガリー、メキシコ）に現地法人を設立している 他、経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業100選」や「グローバルニッチトップ企業100選」等を受賞	
事業内容	自動車、二輪車及び建設機械・産業車両・農業機械用の湿式摩擦材ディスク、プレート、クラッチバック及びロックアップクラッチ、シンクロナイザーリング、その他構成部品の研究開発、設計、製造、販売。 ※当該企業HPからの抜粋 国内外の生産拠点は7拠点、販売は5拠点を有する。 キャンプ場の管理運営等は本施設が初となる。	
指定管理料	令和5年度～令和14年度	指定管理料総額
	各年度0円	0千円
業務実績	キャンプ場運営における指定管理事業の受託実績は無し。	
審査結果	令和4年10月21日から12月23日の間、公募により提案を募集した。 外部有識者3名を含む「厚真町大沼野営場設置管理者選考委員会」により厳正なる審査の結果、当該事業者を指定管理者候補者として決定した。	

大沼野営場（大沼フィッシングパーク）の公募設置等計画について

1 本事業の概要

- 大沼野営場（公園名称：大沼フィッシングパーク）は、町内外の方が利用する風光明媚な景観が特徴であり、主にキャンプ場の利用が多く、観光施設として役割を担っている。
- 昭和60年にできた本施設は、近年のキャンプブーム等により利用客が増加してきたことから、より有効的かつ効果的に本施設を活用するために、令和5年度からの管理を外部移管するべく、公募により運営事業者を募集した。
- 今回の事業者の公募は、本町初の取り組みとして「P a r k - P F I（公募設置管理者制度）+指定管理者制度」を導入しました（公募設置管理者の指定は、公園管理者（厚真町長）が指定し、指定管理者制度の候補者の指定は、厚真町議会による議決となる）。
従来の制度（指定管理者制度）との違いは、町が整備した施設の管理運営する手法だけを募集するのではなく、施設改修や新設等「民間資本を投入しての施設改変」までを含めた提案が可能となっている点
- 公募期間は、令和4年10月21日から12月23日の約2カ月間で実施
- 外部有識者を含んで構成された「厚真町大沼野営場設置管理者選考委員会（以下「選考委員会」という。）にて事業者選定を実施

2 事業者

- 公募説明会への参加は4社、提案まで至った事業者は1社
- 審査会として提案内容に期待ができると判断したため決定
- 本公募における、P a r k - P F Iに基づく公募設置管理者、指定管理者制度に基づく指定管理者候補者として次の事業者を決定

公募設置管理者・指定管理者候補者として決定した事業者

株式会社 ダイナックス（千歳市上長都1053番地1）

3 認定期間

- 公募設置者としての公募設置等計画の認定期間は、20年間
管理許可は10年として許可を出し、追加で10年間の許可を出すことができる。
- 指定管理者（現状は候補者）としての指定期間は、10年間
管理許可と指定管理期間の整合性を取るため10年間の指定管理期間とする。
- 指定管理の議決承認を得た場合、令和5年4月1日から管理委託開始とする。

4 提案コンセプト

限られた週末の大切な時間を大事に過ごしてもらうため、4つのコンセプトを実現するキャンプ場とする。

①快適な空間の中で、心地よいキャンプができる。

- ・トイレや管理棟等を改修又は新設、芝リニューアル等きれいな施設づくりをする。

②余裕をもって最大限長くキャンプができる。

- ・事前チェックインできるようなシステム構築をする。

③実現したいキャンプのスタイルが叶う、信頼できるキャンプ場

- ・静かなロケーションを楽しむサイトと、開放的で明るいサイトを区分けする。
 - ・しっかりとした空間で余暇を過ごしてもらうために、サイトを区分けする。
- 全65サイトの運営を行う。

④ここでしか体験できないコンテンツがある。

- ・道内初、キャンプ場内でおしゃれでおいしい生肉を量り売りで買える場所の創出
※同施設にてお酒や地元産品の販売も実施予定
- ・グランピング施設の設置
- ・冬季間営業の実施

5 事業費等

■イニシャルコスト

決定した事業者が全額負担により建設する。

(建設コスト等は現地調査や設計前のため未定)

○設置予定の設備概要

- (1) 屋外トイレ・屋外炊事場の新設2カ所
- (2) 管理棟及び既存トイレのフルリノベーション(状況により既存解体し新設)
- (3) 公園内の園路整備(芝生の全面張替え、土壌改良、暗渠工事等)
- (4) スマートチェックインシステム(開発・施行)
 - ・施設の事前予約が可能となる。
 - ・事前決済ができるようになり、当日は管理棟に来なくとも利用できる。
- (5) 特設HPの開設
- (6) グランピングサイトの新設

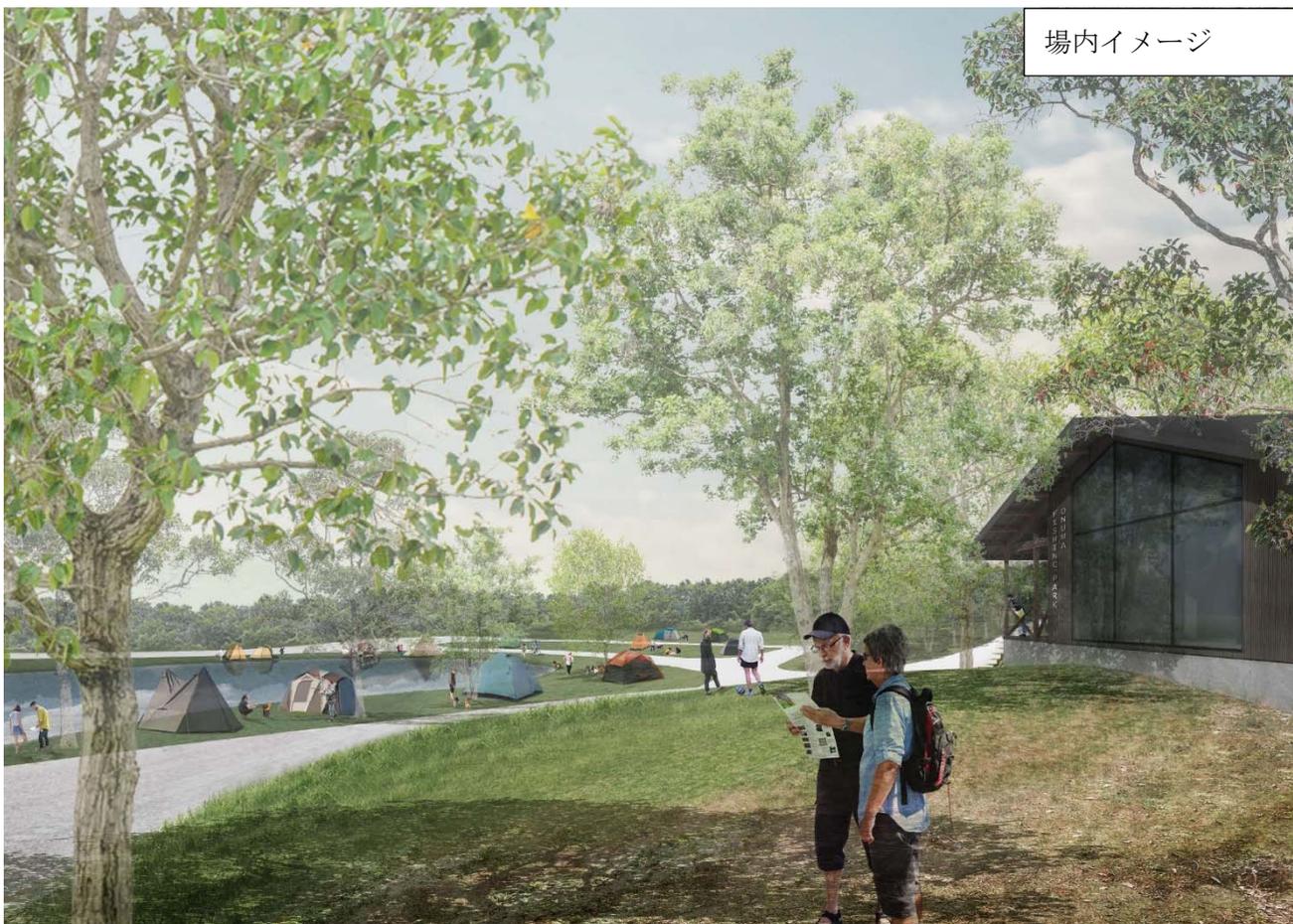
■ランニングコスト

①指定管理料 0円

②施設使用料(町に払う) 年間:有施設22円/m²、無施設0.2円/m²

(※建設する面積は今後確定となるため、現状は町に対して支払う単価のみ記載。)

リニューアルのイメージ



冬利用イメージ



管理棟内部イメージ



補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	3	項	2	目	1	事業	1357
事業名	出産・子育て応援事業			所管G		子育て支援G			
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
3,135	1,900	475			760				

◆ 事業の目的

すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるように、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、さまざまなニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る経済的支援として、出産・子育て応援事業を一体的に実施する。

別添資料 無

◆ 事業の概要

1 伴走型相談支援

- (1) 対象者：すべての妊婦及び主に0～2歳の乳幼児を養育する子育て世帯
- (2) 実施内容
 - ① 妊娠届時・妊娠8か月頃・出生後の面談等
 - ② 面談後のプッシュ型による情報発信及び随時の相談受付等
- (3) 実施主体：子育て世代包括支援センター

2 出産・子育て応援給付金

- (1) 出産応援ギフト
 - ア 支給対象者：令和4年4月1日以降に出生した児童の母及び妊娠の届出をした妊婦
 - イ 支給内容：妊婦1人あたり5万円相当（あつまるポイントで支給）
 - ウ 対象者：35人
- (2) 子育て応援ギフト
 - ア 支給対象者：令和4年4月1日以降に出生した児童の養育者
 - イ 支給内容：児童1人あたり5万円相当（あつまるポイントで支給）
 - ウ 対象者：22人
- (3) 町独自給付（上乗せ給付）
 - ア 支給対象者：出産・子育て応援ギフトの支給対象者
 - イ 支給内容：各ギフトに5千円相当を上乗せ（あつまるポイントで支給）
 - ウ 対象者：57人

3 財源（補助率）：国2／3、道1／6、町1／6（町独自給付分を除く）

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	1	事業	1222
事業名	新型コロナウイルス感染症 緊急経済対策事業				所管G		経済G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
2,540					2,540				

◆ 事業の目的

新型コロナウイルス感染症拡大に起因して、事業活動に影響を受けている町内の中小企業者等に対し、必要な資金を早急に融通し、事業運営の円滑化と返済財源の負担軽減を図ることを目的とする。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

感染症対応資金融資利子及び保証料補給金

1 目的

町内の中小企業者等の事業運営の円滑化と経営の安定化に必要な事業資金を低利かつ長期に貸付け、その貸付利子の一部及び保証料の全額を補給する。

2 対象者

新型コロナウイルス感染症拡大に起因して、事業活動に影響を受けている中小企業者のうち、厚真町に独立した事務所、工場又は店舗を有し、町税を完納している者

3 取扱金融機関 苫小牧信用金庫

4 預託金 無し

5 融資総枠 1億2,000万円

6 融資制度と利子及び保証料補給内容

- (1) 融資期間 7年以内（うち据置1年以内）
- (2) 融資限度額 運転資金と設備資金を合わせて10,000千円
- (3) 貸付利率 1.8%（固定金利）
- (4) 利子補給率 1.8%（4年目以降は1.3%）
- (5) 保証料補給 北海道信用保証協会の定める額の全額
- (6) 貸付取扱期間 施行日から令和4年12月30日まで
- (7) その他 取扱金融機関の定めによる

7 令和4年度実績 融資件数14件、融資総額77,420千円

8 補正額 2,540千円

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	7	項	1	目	3	事業	1363	
事業名	姉妹都市40周年記念特産品開発・PR事業				所管G		経済G			
予算額	財源内訳									
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳				
406					406					
<p>◆ 事業の目的</p> <p>令和5年度は、本町と奥州市（旧前沢町）が姉妹都市締結40周年の節目年であることから、コラボした記念日本酒の製造を行うことで交流を推進する。</p>										
									別添資料	無
<p>◆ 事業の概要</p> <p>厚真町の酒造好適米「彗星」を使用し、奥州市の酒蔵及び水により製造するコラボ日本酒の製造を実施するにあたり、製造の実施主体に対して、販促周知に係る費用を支援する。</p> <p>なお、お酒の販売は令和5年度からであるが、販促品等は令和4年度に作成を行う。</p> <p>1 製造するコラボ日本酒の概要</p> <p>(1) 依頼先 岩手県奥州市前沢字新町13 岩手銘醸株式会社</p> <p>(2) 数量 約1,500本（製造状況により多少前後する）</p> <p>(3) 規格</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 純米吟醸酒</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 720ml</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ やや甘口（火入れ処理をする）</p> <p>(4) 名称 かけ橋</p> <p>(5) 販売開始 令和5年5月中旬予定</p> <p>2 補助する団体</p> <p>一般社団法人 厚真町観光協会</p> <p>(1) 酒類販売免許（小売、通信）を取得している。</p> <p>(2) 卸については、自己商標酒類卸売業免許を取得予定</p> <p>3 補助内容</p> <p>(1) 日本酒の販売促進に係る費用に対して補助を行う。 （ラベルシール、化粧箱、チラシ、ポスター作成に係る経費の一部を支援）</p> <p>(2) 補助率 1/2</p> <p>(3) 補助金額 406千円</p>										

補正予算説明資料(債務負担行為)

単位:千円

会計名	一般会計	款	項	目	事業
事業名	エネルギー地産地消事業(町事業)	所管G			経済G
予算額	財源内訳				
	国	道	地方債	※その他	一般財源

◆ 事業の目的

エネルギー6次産業化発電設備等設置工事において、本郷地区に整備したテスラ社製の蓄電システムを運用するにあたり、15年間の保守管理契約が必要となったもの。

◆ 事業の概要

- 1 設置物 テスラ社製 蓄電システム(メガパック)
蓄電池容量1072.8kWh
- 2 設置場所 厚真町字本郷36-13
- 3 保守期間 15年間
- 4 管理料 16,741千円(15年間)
(令和5年度 支払予定額 968千円)
- 5 管理内容

スケジュール	Megapack 定期点検内容
年次定期点検	一般点検 トルクマークの確認、ドレインバルブ、化粧カバー、ドアロック、エンクロージャーの清掃状態、必要に応じてタッチアップペイント・清掃等
	本体の確認 ドアラッチの確認、ドアガスケットの確認、ドア設置の確認、ドアスイッチの確認、ハーネスの確認、サーマルシステムの確認、トルクチェック、湿度の確認
	サーマルルーフ 冷却水レベルの確認、必要により補充、キャビネットの換気システムの点検
	テスラサイトコントローラーの点検
5年次定期点検	年次定期点検 ファンの交換
10年次定期点検	年次定期点検 蓄電システム内の冷却液の追加 蓄電システムのラジエーターファンの交換 蓄電システムの冷却水ポンプの交換 蓄電システムのドア密閉装置(ガスケット)の交換

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	3	項	1	目	3	事業	1356
事業名	社会福祉施設等原油価格高騰対策支援金支給事業				所管G		福祉G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源	※その他の内訳			
730					730				

◆ 事業の目的

物価及び原油価格高騰の影響を受ける医療機関・社会福祉施設等の負担を軽減し、安定的な医療福祉サービスの提供を図ることを目的に支援金を支給する。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 交付対象者

町内において医療福祉サービスの提供又は次に掲げる施設の運営を行う事業者

- (1) 特別養護老人ホーム
- (2) 障害者支援施設
- (3) 地域密着型通所介護
- (4) 小規模多機能型居宅介護
- (5) 認知症対応型共同生活介護

2 支援金の額

150,000円(上限)

補正予算説明資料

単位：千円

会計名	一般会計	款	4	項	1	目	1	事業	1355
事業名	医療機関等原油価格高騰対策支援金支給事業				所管G		健康推進G		
予算額	財源内訳								
	国	道	地方債	※その他	一般財源		※その他の内訳		
250					250				

◆ 事業の目的

物価及び原油価格高騰の影響を受ける医療機関(医科・歯科)・社会福祉施設等の事業継続を支援し、安定的な医療福祉サービスの提供を図ることを目的に支援金を支給する。

別添資料	無
------	---

◆ 事業の概要

1 交付対象機関

支援金の交付を受けることができる機関は、町内に所在する保険医療機関及び保険薬局で、申請日時点において、廃止・休止していない機関

2 支援金の額

150,000円(上限)

工事名：豊沢地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事(その4)
 請負業者：丸彦渡辺・木本特定建設工事共同企業体

区分	工事概要	契約金額 (税込)	工期
変更前	小口径推進(レジェントパイプ工法)L=213m 立坑工 4箇所 薬液注入工 4箇所 組立マンホール工 3箇所 舗装復旧工 1式	172,370,000	令和4年9月9日 ～ 令和5年2月28日
変更後	工事概要変更なし	171,127,000	令和4年9月9日 ～ 令和5年2月28日
主な 変更理由	本工事において残土置場の搬入路が軟弱のため、土砂運搬を行ううえで敷鉄板が必要となり、これらにかかる費用を計上する。 (1,857千円の増額)		
	交通整理員人数の実数精査による減 (3,100千円の減額)		

